

## 平成 1 5 年度発生事故の概要

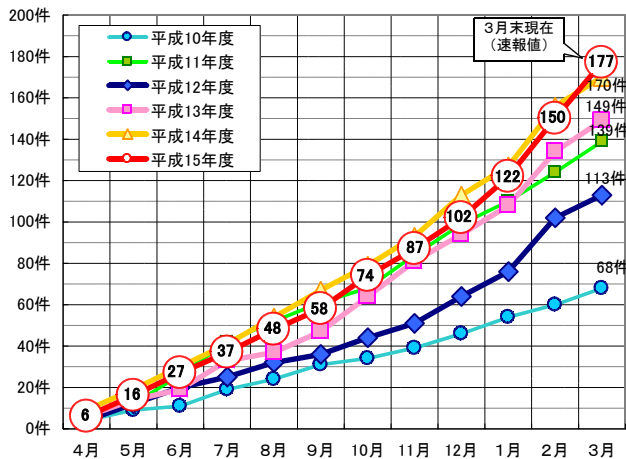
平成 1 5 年度の事故発生件数は、3 月末現在で 1 7 7 件（速報値）と、過去最悪であった昨年度（総件数 1 7 0 件）を上回りました。

平成 1 5 年の末迄は、平成 1 4 年度の発生件数に及んでいませんでしたが、平成 1 6 年に入ってから 7 5 件も発生したため、3 月末にはついに昨年度の発生件数を超える結果となりました。

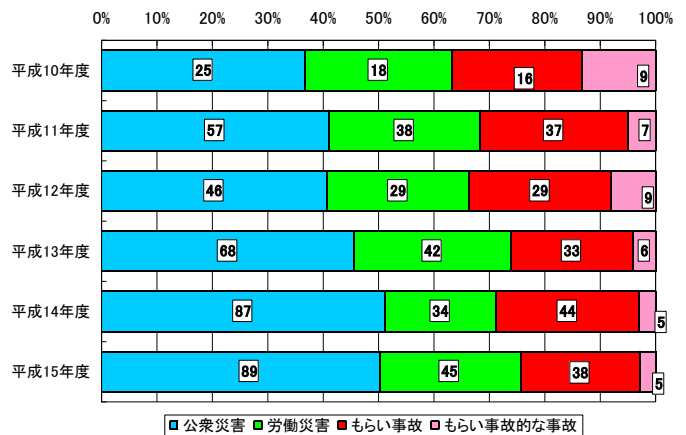
次に、工事が起因して工事関係者が被災した事故“労働災害事故”、工事が起因して第

三者が被災した事故“公衆災害事故”、第三者が起因して工事関係車が被災した事故“もらい事故”（工事側にも若干の非が見受けられる事故“もらい事故的事故”）の種類に分けてみると、昨年度と同様に平成 1 5 年度も“公衆災害事故”が全体の半数を占めています。“もらい事故”は発生件数には大きな変化は無く、占める割合としては減少しており、平成 1 4 年度以降は“公衆災害事故”の増加が事故発生総数を底上げした形になった様子が伺えます。

【事故発生状況(累計)】



【事故種類別】



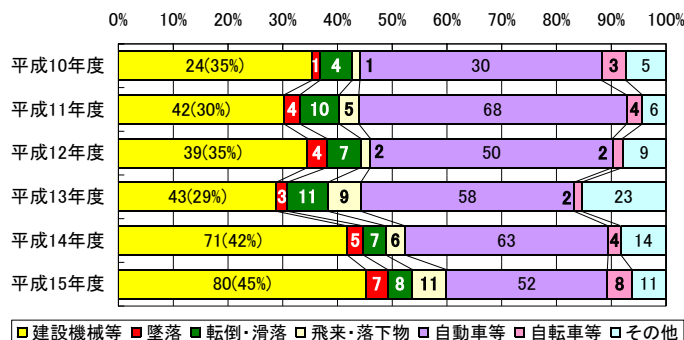
事故分類別に見ると、バックホウや移動式クレーン、草刈機など“建設機械等”が関係した事故の件数が増加傾向にあり、昨年度と同様に全体の 4 割を占めています。

“建設機械等”が関係した事故について、建設機械を分類すると、“バックホウ”と、ダンプトラックや作業車、工事関係者が移動の為に使用する自動車など“自動車等”が多く、2 つを合わせると半数以上を占めていま

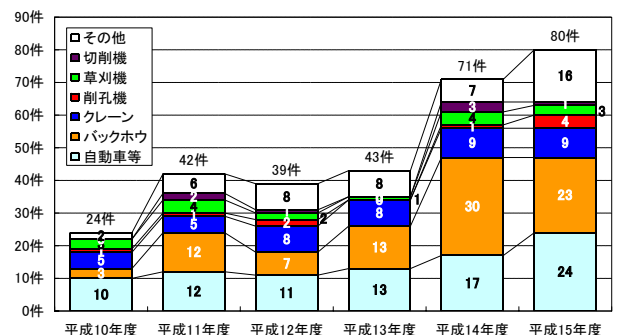
す。“バックホウ”では、掘削作業での地下埋設物件の損傷する事故や、作業時、移動時にアームで架空線を切断する事故が代表的です。また、“自動車等”では、道路通行時に一般車と接触する交通事故が代表的なものです。

平成 1 5 年度の“その他”については、ベビーサンダーや、電動ノコギリなどの電動工具、アイオンや手持ち削岩機などのブレイカーによる事故が発生しています。

【事故分類別】



【建設機械分類別】



### 3月の事故速報

平成16年3月31日現在

発生日時	発生場所	事故の状況	発生日時	発生場所	事故の状況
3月1日 14:40	兵庫県	道路維持作業において、路面清掃車による路面清掃作業中に、後続の一般車が追い越しをかけ清掃車の前に割り込む際に、清掃車と接触した。 〔物損：清掃車 前輪タイヤ等 損傷〕	3月13日 1:25	京都府	道路の区画線設置工事において、片側交互通行規制を実施していたところ、停止誘導により停車していた一般車2台(タクシー)に後続の一般車が追突した。 〔タクシーの乗員、乗客：負傷〕
3月2日 13:40	大阪府	電線共同溝設置工事において、買収した民地のコンクリート壁を手持ちブレーカーで解体していたところ、真横に埋設されていた水道管(引き込み管)を破損した。 〔物損：上水道管φ40mm 破損〕	3月15日 13:50	兵庫県	森林保全作業において、作業員がチェーンソーで伐木作業をしていたところ、木が思わぬ方向へ倒れ、慌てて退避した際に惰性で回転していたチェーンソーの刃で負傷した。 〔作業員：左足 挫傷〕
3月2日 16:00	滋賀県	電気通信施設の点検業務において、トンネル内の管理用通路を通行していた点検員が、反対車線の歩道部へ渡ろうとした際、走行していた一般車と接触し、負傷した。 〔点検員：右足骨折 物損：一般車 車体左側 破損〕	3月18日 9:40	滋賀県	歩道設置工事において、バックホで路肩部の既設舗装版を取り壊し中に、コンクリートが発現したが、コンクリート舗装版と誤認して取り壊したところ、コンクリート内の情報管路を破損した。 〔物損：情報管路3本 損傷〕
3月3日 2:00	滋賀県	電線共同溝において、工事現場から資材置き場まで4tダンプトラックによる土砂運搬中に、荷台のフックが外れて土砂が道路に散乱し、後続車(一般車)の車体にかかった。 〔物損：一般車 車体にキズ〕	3月19日 8:50	兵庫県	河川付替え工事において、堤防天端を移動していたバックホのアームが、堤防天端を横断する形で架設されていた電話通信線に接触し、切断した。 〔物損：電話通信線 切断 15戸電話不通〕
3月3日 11:40	奈良県	水路設置工事において、堤防天端を通行していたバックホウのアームが、樋門の監視小屋から樋門の操作盤へ堤防天端を横断する形で架設されていた電気線に引っかかり、吊り線と電線の内部が破断した。 〔物損：引き込み電線 破断〕	3月19日 8:58	三重県	情報管路設置工事において、歩道部の舗装復旧作業の準備中に、コンビニエンスストアの駐車場に行進しようとした一般車が、運転を誤り、歩道部にいた交通誘導員と接触した。 〔交通誘導員：脳挫傷等 全治60日〕
3月4日 10:50	兵庫県	電線共同溝工事において、歩道部を人力掘削中にコンクリート塊が発現した為、バックホウで撤去しようとしたところ、直下に埋設されていた水道管(引き込み管)が破損した。 〔物損：上水道管φ50mm 破損〕	3月19日 11:10	大阪府	河川維持作業において、機械を搬入したトラックが、アームを車体右側に旋回したまま駐車場から発進し、アームが駐車道出入口のカブミラ-に接触した。 〔物損：カブミラ- 破損〕
3月5日 23:40	大阪府	電線共同溝工事において、アーマルカッターで舗装版を切断したところ、舗装に埋設されていたガス管の水取立管を損傷した。 〔物損：水取立管 損傷〕	3月19日 15:10	京都府	共同溝工事において、作業員が片手に皿の外に入ったバケツを持ったまま、クワを降りていたところ、足を滑らせ転落した。 〔作業員：腰椎圧迫骨折 全治30日〕
3月8日 1:40	滋賀県	除雪作業において、凍結防止剤の散布作業を行っていた散布車が、ブレーキをかけたところ、路面凍結でタイヤがスリップし、道路から外れて民地の看板と竹林に接触した。 〔物損：看板 竹林 一部破損〕	3月22日 9:05	滋賀県	歩道設置工事において、現場事務所から国道を挟んだ作業箇所へバックホを回送する為、交通誘導員が一般車に対して停止誘導を行いバックホが国道を渡ろうとしたところ、一般車が誘導に気付かず前進し、バックホと接触した。 〔第三者：肘及び膝部打撲〕
3月8日 13:45	福井県	観測所等の河川施設設置工事において、工事関係車(2tダンプトラック)が高水敷の自転車道で後退した際、自転車道に停車していた河川巡視パトカーに接触した。 〔物損：河川巡視パトカー 一部損傷〕	3月23日 8:05	兵庫県	道路改良工事において、堤防天端に設けた仮歩道部を自転車道で通行中の第三者が、ぬかるみでスリップして転倒、負傷した。 〔第三者：膝 打撲 切創(1針)〕
3月8日 23:20	和歌山県	道路の構造物補修工事において、夜間片側交互通行規制を実施していたところ、走行して来た一般車が、停止誘導していた交通誘導員を轢き、そのまま通行帯に進入して対面通行していた別の一般車と正面衝突した。 〔交通誘導員：軽傷〕	3月24日 22:45	大阪府	歩道整備工事において、工事関係車(4tトラック)が工事区域に左折で進入する際に、一般車(原付バイク)を巻き込んだ。 〔第三者：胸部打撲〕
3月10日 0:15	京都府	舗装修繕工事において、片側交互通行規制を実施していたところ、走行して来た一般車が交通誘導員の停止誘導に従わず、規制区域内に進入し、保安施設等に接触した。 〔物損：電光標示板、AVライト等 破損〕	3月25日 10:30	大阪府	地質調査業務において、ボーリング調査を実施していたところ、コンクリート管を破損させた。 〔物損：下水管 破損〕
3月10日 10:30	京都府	排水機場施設の改修工事において、ユニック車で荷下ろし作業を行っていたところ、アウトリガーが十分に張り出されておらず、ユニック車が転倒した。 〔物損：ユニック車 一部損傷〕	3月25日 13:30	和歌山県	道路維持作業において、作業車で移動中に、運転を誤ってガードレールに衝突し、助手席に乗車していた作業員が負傷した。 〔作業員：下腿部複雑骨折〕
3月12日 14:30	奈良県	道路照明施設等の維持補修工事において、工事予告看板を撤去する為に移動していた規制車が路肩の広い箇所でもターンしようとしたところ、後続の一般車(大型トレーラー)に追突された。 〔作業員：左肩打撲〕	3月26日 14:20	奈良県	道路改良工事において、舗装版の掘削作業中に、誤って埋設されていた電話通信の予備線を損傷させた。 〔物損：電話通信線(予備線) 損傷〕
			3月26日 17:50	和歌山県	道路舗装工事において、作業の後片づけ中に、走行して来た一般車(単車)が速度超過で転倒し、負傷した。 〔第三者：膝部 打撲〕

